

# 住んでよかった！ と思える千葉市をいっしょにつくろう

市民ネットワークちはは、地域政党です。

1990年、「自治する市民になろう」「いっしょにつくろう、私たちの街を！」をキーワードに活動を始めました。以来24年間、市民目線でつくる、住み続けたい千葉市を実現するための政策を掲げ、市議・県議を送り出してきました。

今、国は、特定秘密保護法の強行採決、解釈改憲による集団的自衛権行使容認の閣議決定など、国民との対話や満足な説明もないままに政策を進めています。一方、急ぐべき東日本大震災や福島第一原発事故で被災した方々への救済は遅々として進んでいません。

地域に住む自分たちの声が活かされない、そんな政治はおかしいと感じ、自ら行動する市民が増えることで、政治は、社会は変わると私たちは考えています。

この政策集を読んでくださったあなたの共感が得られますように。

そして自らまちづくりに関わるきっかけになれますように。

いっしょにつくりましょう。私たちの千葉市を！

1. 働く：多様な働き方が認められる社会
2. まちづくり：人と地域資源を活かす暮らしやすいまち
3. 福祉：このまちで安心して暮らし続ける
4. 子育て子育て：豊かな子育て子育てを応援
5. 環境：未来につなぐ循環型のまち
6. 市民力：市民力を活かしてつくる私たちのまち

## 3つのルール

### 1. 議員はローテーション

市民ネットワークの議員は原則2期・最長3期で交代。職業化、特権化しません。議員終了後は、市民活動などに経験を活かします。

### 2. 議員報酬は市民の活動費

議員報酬は市民の調査活動資金に。お金の流れはすべて公開します。

### 3. 選挙はすべて手づくりで

市民のための政治は、市民参加の選挙から。選挙は市民のカンパとボランティアで行います。

大事なことは  
市民が決める！

